新日軽 伸縮門扉

取説番号 ME-306

クローゼA・B・C型 キャスター式取付取扱説明書

■新日軽伸縮門扉《クローゼA・B・C型》キャスター式をお買上げいただきありがとうございました。末永くご使用いただくため取付取扱い説明書をよく読んでいただき正しい施工・正しい取扱いをお願いいたします。

■お客様へ　取扱いの手引

■《クローゼA・B・C型》キャスター式をお買い上げいただきましてありがとうございました。いつまでもご使用いただくため、下記の事項にご留意くださいますようお願いいたします。

1. この《クローゼA・B・C型》キャスター式はアルミ製ですが、いつまでもきれいに気持よくご使用いただくため時々、布で表面の汚れを拭き取って下さい。
2. キャスターの走行をよりスムーズにするため回転部の車軸部に適時、注油して下さい。
3. 子供などのいたずらで扉に乗って走行させるなど無理な使い方をしますと故障の原因ともなりかねませんのでご注意下さい。
4. 《クローゼA・B・C型》キャスター式には落し錠受けがついていますので、扉を開いた時も、閉じた時も、必ず落し錠をお使いください。

■注意事項

新日軽のアルミ製品はＪＩＳの表面処理規定を十分クリヤーした製品をお届けしていますが、取扱いによっては異常腐食をおこし思わぬトラブルとなりますので、施工にあたっては次のような点を注意してください。

①モルタル用に**海砂**を使用されますと、塩分が多量に含まれていますから腐食の原因になりますのでその使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。

②モルタルやコンクリートの**抽出液**が工事中にアルミ製品の表面を流れないように注意してください。
抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になります。

③モルタルやコンクリートの**急結剤**は腐食の発生や促進作用があるのでその使用を避けていただくか、塩化カルシュウムや塩素系の化合物・硅酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。

④施工時にアルミ製品の表面に**付着**したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。

⑤アルミ製品と**銅板やラス等**の異種金属が接触しないようにしてください。
接触する場合にはビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。

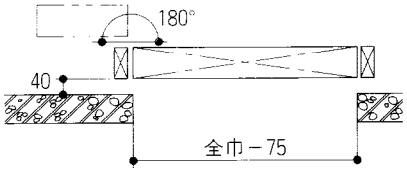
⑥腐食の恐れのある**接着剤や化学薬品**を施工上使用する場合はアルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。

キャスター式施工納まり図

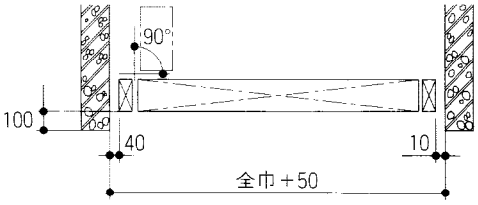
■下図に示した以外の納まりの場合などは下図の納まりの組み合せによって施工して下さい。

■片開き納まり

塀と平行になる場合

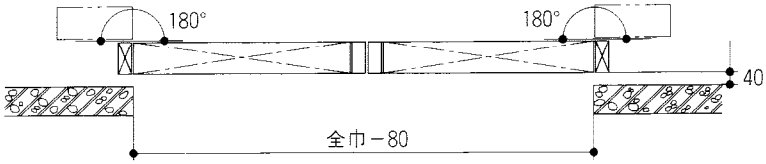


塀と直角になる場合

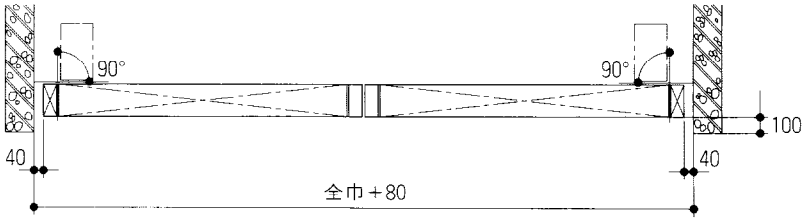


■両開き納まり

塀と平行になる場合

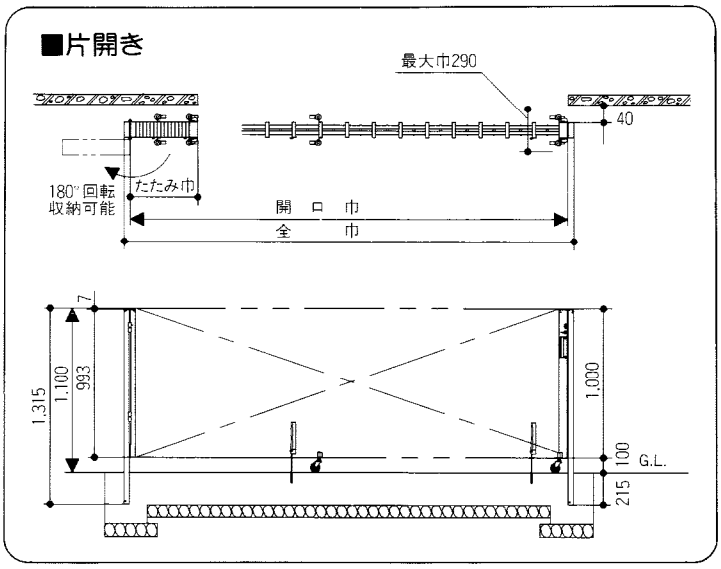


塀と直角になる場合

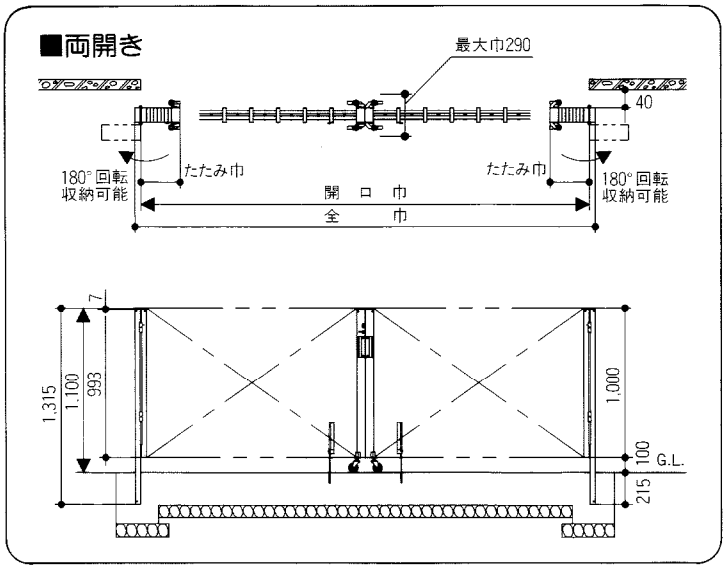


姿　図

■片開き



■両開き



寸 法 表

○印の中に、それぞれの記号が入ります。記号はカタログを参照してください。

■片開き

型　式	クローゼA・B型			クローゼC型		
	全巾	開口巾	たたみ巾	全巾	開口巾	たたみ巾
○PN○A14S	1,415	1,333	234	1,415	1,333	276
○PN○A19S	1,955	1,873	303	1,955	1,873	363
○PN○A24S	2,495	2,413	372	2,495	2,413	450
○PN○A28S	2,855	2,773	418	2,855	2,773	508
○PN○A32S	3,215	3,133	464	3,215	3,133	566
○PN○A37S	3,755	3,673	533	3,755	3,673	653
○PN○A41S	4,115	4,033	579	4,115	4,033	711
○PN○A46S	4,655	4,573	648	4,655	4,573	798

■両開き

型　式	クローゼA・B型			クローゼC型		
	全巾	開口巾	たたみ巾	全巾	開口巾	たたみ巾
○PN○A38W	3,826	3,748	303×2	3,826	3,748	363×2
○PN○A45W	4,546	4,468	349×2	4,546	4,468	421×2
○PN○A52W	5,266	5,188	395×2	5,266	5,188	479×2

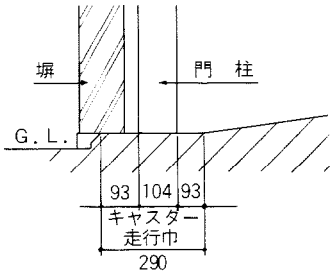
梱包明細

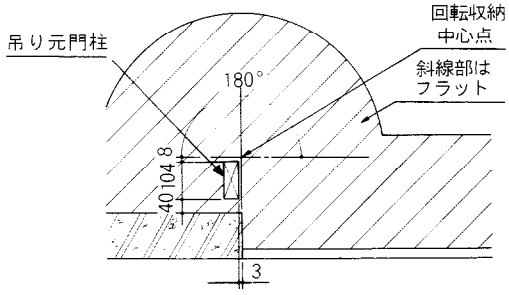
型式 / 名称		片開き								両開き		
		14S	19S	24S	28S	32S	37S	41S	46S	38W	45W	52W
本　体		1（戸当り・吊り元門柱付）								2（吊り元門柱付）		
部品袋	鍵	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	落し錠受け	2	3	3	3	3	4	4	4	6	6	6
	アンカー棒φ9×200ℓ	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

施工順序

1 施工上の注意

○床面の仕上げは本体走行上キャスターの走行巾分はフラットに仕上げて下さい。
○開けた時本体を回転させる場合は回転半径(本体の縮巾)も考慮に入れて仕上げて下さい。



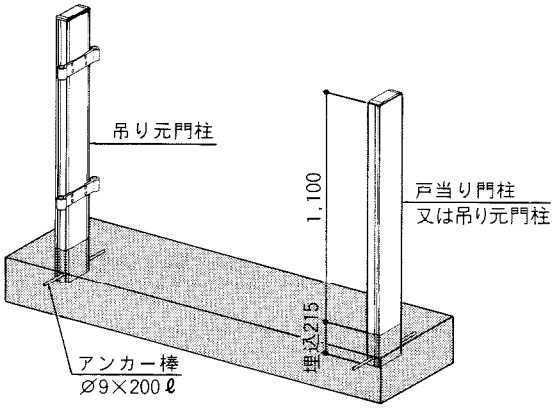


裏面をご覧ください。

新日軽株式会社

2 門柱の取付方法

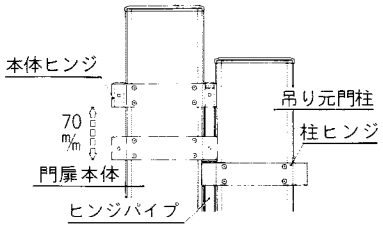
○門柱埋込位置は、施工納まり図を参照して下さい。
○門柱は垂直に埋込んで下さい。

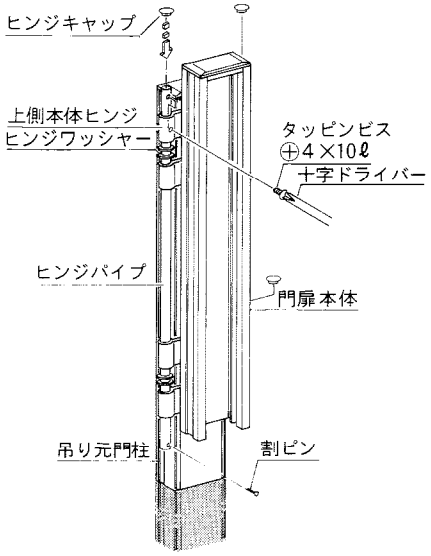


3 ヒンジ取付方法

○本体の取付けは右図のように柱ヒンジと本体ヒンジの間にワッシャーを2枚ずつ入れヒンジパイプを上側よりヒンジに差し込み本体を伸ばし上側本体ヒンジの止め穴とヒンジパイプの穴を合わせ本体側よりタッピンビス(⊕4×10ℓ)で固定し本体ヒンジにヒンジキャップを差し込みヒンジパイプ下部に割ピンで抜け止めをして下さい。
(ヒンジパイプは回転収納側につけて下さい。)

○水はけ等で勾配をつけられる場合も回転収納と同時に門扉本体が70㎜までスライド可能な方法にしてあります。

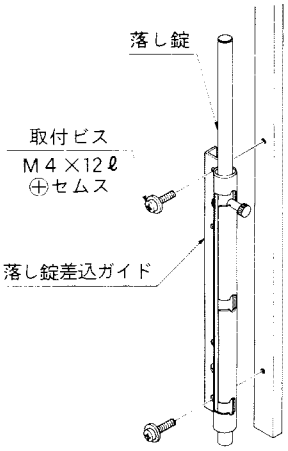




部分説明

Ⓐ 落し錠の取付方法

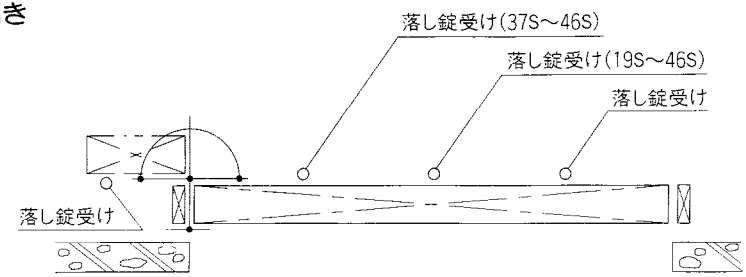
Ⓑを参照して落し錠差込みガイドを取替えて下さい。
尚、本体を回転させた場合は、使い勝手を考慮し取替えて下さい。



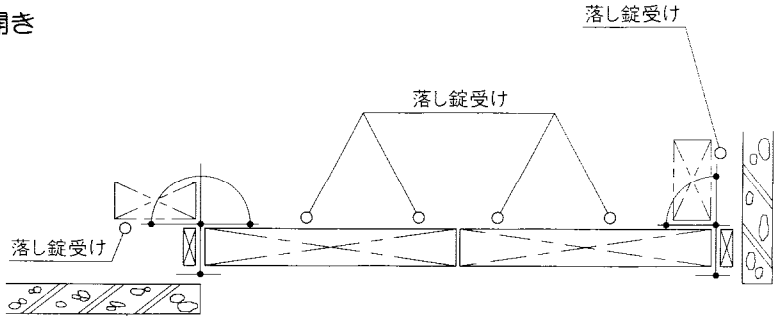
Ⓑ 落し錠受けの設置

落し錠受けの位置は下図を参照し現物合せで施工する様にして下さい。

■片開き

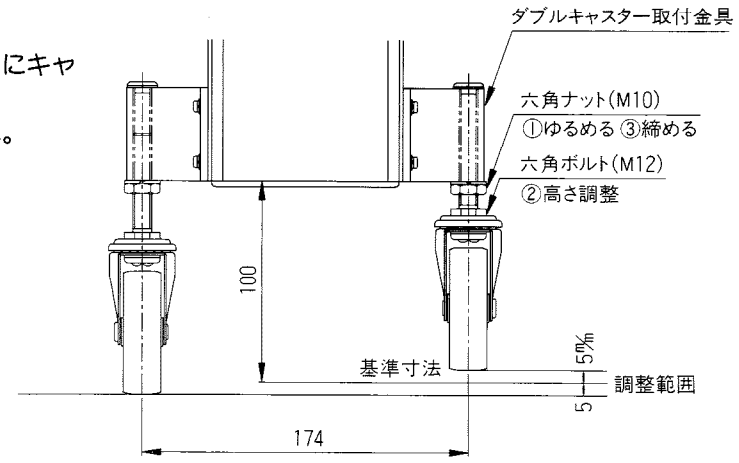


■両開き

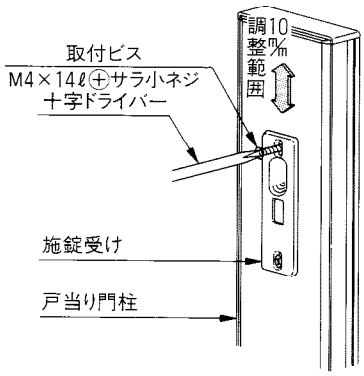


Ⓒ キャスターの高さ調整

水はけの勾配等高さの調整が必要な場合は右図のようにキャスターで10%まで調整出来ます。
調整方法は図中の番号順にしたがって調整して下さい。



Ⓓ 施錠合せ等の高さ調整が必要な場合は、取付ビスをゆるめて施錠受けを上下調整してください。



■おわりに

以上で取付けは完了ですが、お客様に正しく取扱っていただくために施工完了後に、使用方法・使用上の注意等をお客様に説明してください。